

農業担い手メールマガジン（第126号）

インデックス

現場の皆さんへ ～農業機械の調達～

事業活用のポイント

（1）担い手経営展開支援リース事業

（2）食農連携促進施設整備事業

（3）地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業

お知らせ ～アグリビジネス創出フェア開催！～

現場の皆さんへ

～農業機械の調達～

農業機械等の固定資産を調達するには、自己資金に、公的な各種制度による補助金を組み合わせたり、金融機関の融資やスーパーL資金など長期低金利の制度資金を利用したりして「購入する」方法と、リース制度を利用して「借りる」方法があります。

それぞれにメリット（ ）、デメリット（ ）がありますので、比較してみましょう。

「購入する」場合

【方法1】自己資金のみで調達する

利子や諸経費がかからないため、総支払額を抑制することが可能です。

機械の利用条件などが課せられません。

まとまった現金を一度に支払える資金力が必要です。

【方法2】補助金を活用する

自己資金の持出分を抑えることができます。

圧縮記帳により、補助金導入に伴う課税の繰り延べが可能です。

購入する機械の共同利用など一定の条件が課せられます。

【方法3】制度資金などの融資を利用する

まとまった資金がなくても最新の機器の導入が可能となります。

当初想定していた投資効果が期待通りに上がらなかった場合、返済負担が重くなる場合があります。

「借りる」場合

【方法4】リースで借りる

まとまった資金がなくても最新の機器の導入が可能となります。

毎年の経費としてリース料が計上されるため、コスト把握が容易です。

リース会社の経費等が加算され、融資で購入する場合に比べ支払総額が割高に

なることがあります。

農業機械の調達には、今後の営農計画とも密接に関連する大事な経営判断ですので、このようにそれぞれのメリット、デメリットを列挙してみると、意思決定の際のよい判断材料になると思います。

ご参考までに、500万円のコンバインを調達するものとして、方法3と方法4に具体的な数値をあてはめて比較してみましょう。なお、ここでの試算はモデル的なものであって、実際の融資やリースの条件によって支払額は変わります。

【方法3】融資を利用して購入する（融資金額500万円、年利2.85%、元利均等7年返済とします）

<支払総額：564万円>

- ・元金返済500万円
- ・支払利子50万円（元利均等方式で計算）
- ・諸経費（税金、保険料）14万円

<支払月額：6万7千円>

なお、低利の制度資金を活用することで、月々の返済金額を低く抑えることができます。

【方法4】リースで借りる（リース金額500万円、期間7年、リース料率1.4%とします）

<支払総額：588万円>（=500万円×1.4%×12か月×7年）

<月額支払金額：7万円>（=500万円×1.4%）

なお、リース期間を短く設定することで総支払額を抑制することができます。また仮にリース事業（助成率25%）を活用できる場合には、支払合計額は441万円、月額支払額は5万3千円になります。

ご意見・ご質問は下記へお願いいたします

<https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/fefe.html>

## 事業活用のポイント

### 1 担い手経営展開支援リース事業の追加募集を行っています

全国農業協同組合連合会（事業実施主体）では、担い手経営展開支援リース事業の助成申込に係る追加募集を行っています。

本事業では、認定農業者や集落営農組織など、担い手の皆さんが農業用機械や施設をリース方式で導入し、経営規模拡大等を図る場合などにリース料の助成を行います。

申請受付は、12月3日（木）まで行っていますが、これは市町村（もしくは都道府県）が全国農業協同組合連合会に申請する期間ですので、最寄りの市町村への申込は、余裕をもってお早めにお済ませ下さい。事業の詳細については、全国農業協同組合連合会（TEL：03-6271-8325）またはお近くの市町村役場までお問い合わせ下さい。

「担い手経営展開支援リース事業」の詳細についてはこちら

[http://www.maff.go.jp/j/ninaite/n\\_nintei/ninaite\\_lease.html](http://www.maff.go.jp/j/ninaite/n_nintei/ninaite_lease.html)

申請受付のページはこちら（全国農業協同組合連合会のHP）

<http://www.zennoh.or.jp/bu/seisanshizai/nouki-lease/index.html>

## 2 地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業の要望調査（第3回）

農林水産省では、地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業の第3回要望調査を行っています。

本事業は、認定農業者や集落営農組織など、担い手の皆さんが、融資を主体とした農業機械・施設等の導入を行う場合、融資残の自己負担部分について支援を行うものです。このたび、本事業について、下記のとおり平成21年度の要望調査を行うこととなりましたのでご案内いたします。

### 支援対象・要件

地域農業の方向性及び成果目標等を取りまとめた「地域構造改革プロジェクト整備計画」を作成した地区内の認定農業者等のうち、規模拡大や法人化、加工、販売など経営発展に関する目標を設定し、経営改善効果の発現が見込まれる者。

「地域構造改革プロジェクト整備計画」は、本事業の実施に際し、事業実施主体である地域担い手育成総合支援協議会が作成するものです。

### 補助率・支援方法

機械及び施設等取得額の3/10を上限に、本事業の事業実施主体である地域担い手育成総合支援協議会から助成金が交付されます。

### 募集期間

平成21年10月29日(木)～11月26日(木)

本事業は、経営発展を目指す担い手の皆さんに大きなメリットがある事業ですので、是非ともご活用いただきたいと思います。詳しい内容については、最寄りの地方農政局にお問い合わせ下さい。

### 要望調査の内容についてはこちら

[http://www.maff.go.jp/j/keiei/keikou/kouzou\\_taisaku/k\\_ninaitte\\_kyoka/index.html](http://www.maff.go.jp/j/keiei/keikou/kouzou_taisaku/k_ninaitte_kyoka/index.html)

## 3 食農連携促進施設整備事業の追加公募を行っています

農林水産省では、食農連携促進施設整備事業に係る追加公募を行っています。

本事業は、農業者と食品産業事業者が安定的な取引関係を確立し、地域の農産物を有効に活用して行う新商品の事業化等の取組について、食品の加工・販売や原材料農産物の生産に係る施設整備を支援するものです。

この機会に、国産農産物の利用拡大や地域経済の活性化に取り組んでみてはいかがでしょうか。

### 公募のご案内はこちら

[http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/soushoku/091023\\_1.html](http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/soushoku/091023_1.html)

お知らせ

～ アグリビジネス創出フェア開催！～

11月25日から27日にかけて、千葉市にある幕張メッセにて、農林水産・食品分野の技術交流展示会「アグリビジネス創出フェア2009」が開催されます。

同フェアは、農林水産・食品産業分野における新たなイノベーション創出を目指す、独立行政法人、都道府県、大学等の研究機関等が、最先端で質の高い研究成果を広く紹介し、民間企業等の来場者がもつニーズとのマッチング創出を図るなど、各種研究成果の情報発信と出会いの場を提供します。

また今年も、生産現場から販売現場までをつなぐため、青果物の生産・流通技術、サービスに関わる民間企業等が一堂に会する「アグロ・イノベーション2009」(主催：社団法人日本能率協会)を同時開催します。両会場間の往来を自由にするなど、相互連携をとりながら、マッチング機会の増大を図り、新たなアグリビジネスの創出を目指します。

入場料は無料ですが、事前にご来場の登録をしていただきますと、当日の入場がスムーズです。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

(農林水産技術会議事務局)

アグリビジネス創出フェアの詳細はこちら

<http://www.s.affrc.go.jp/docs/press/091001.htm>

## 編集後記

前回の編集後記でお知らせした「土と平和の祭典」が18日に東京の日比谷公園で開かれ、省内の若手職員有志で育てた古代米を、幼稚園から小学校までの一般のお子さんと一緒に脱穀、モミすりをしました。稲をペットボトルに入れて脱穀し、モミもすり鉢にあけて小さい玉を転がしてモミすりをしました。白米と古代米の両方を行ったのですが、参加されたお子さんたちは、見慣れない古代米の黒い米粒に驚きながら楽しんで体験を行っていました。

メールマガジンの担当を引き継いで今回で3通目ですが、皆さんからのお便りが大変励みになります。どうぞお気軽にご意見やご質問など、お寄せ下さいますようお願いいたします。

(K)

電子出版：農業担い手メールマガジン

発行日：毎月2回発行

発行元：農林水産省経営局経営政策課 担当：加藤

農林水産省担い手ホームページもご覧ください！

～担い手への支援策、認定農業者数等、担い手情報満載！！～

<http://www.maff.go.jp/j/ninaite/index.html>

このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

[http://www.maff.go.jp/j/ninaite/n\\_mailmaga/index.html](http://www.maff.go.jp/j/ninaite/n_mailmaga/index.html)

このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>